

平成23年3月17日

各 位

大京グループ

「東北地方太平洋沖地震」に対する現在までの活動状況

このたびの東北地方太平洋沖地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された方々には謹んでお見舞いを申し上げます。

当社グループでは3月11日の時点で、本社ビルがあります東京・渋谷区千駄ヶ谷に「災害対策本部」を設置し、とくに被害が甚大な東北地区には東京をはじめ全国からも支援要員を派遣して当社グループの役職員の安否確認を行うことに加え、当社グループの分譲マンションならびに管理受託マンションの安全確認、被害状況調査などの対応を進めておりますが、現在までの活動状況に関して、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 被災地への義援金について

このたびの震災による甚大な被害からの復興支援のため、大京グループとして義援金2,000万円を、社会福祉法人中央共同募金会を通じて寄付することを決定いたしました。

2. 被災地への義援金活動について

- (1) 大京グループ役職員有志による義援金および支援物資を募り、被災者に届ける予定にしております。
- (2) 2011年3月11日～4月12日までの約1カ月の間に、全国の大京が分譲する新築マンションの契約1件につき10,000円を義援金として、大京の負担において社会福祉法人中央共同募金会を通じて寄付する予定です。
- (3) 2011年3月11日～4月12日までの約1カ月の間に、全国の大京リアルドが仲介する物件の契約1件につき1,000円を義援金として、大京リアルドの負担において社会福祉法人中央共同募金会を通じて寄付する予定です。

3. 復旧活動について

大京グループでは、地震後速やかに大京アステージの副社長が現地入りし現地対策本部長として陣頭指揮を執り、加えて本社をはじめ各拠点から建築・設備の技術系社員を中心に応援部隊を派遣するなど、復興支援活動を開始しております。

また、支援物資を積み込んだ車両を、本社より支援拠点である仙台に向けて順次派遣しており、地震当日深夜からこれまで20台が出発しております。今後も、仙台をはじめ盛岡や郡山にも社員等や物資を積み込んだ支援車両を順次派遣する予定です。

4. 既存マンション（主に大京アステージ管理受託物件）の調査状況について

現在確認できております情報では、マンションの倒壊等に至る大きな物的被害は確認されておませんが、引き続き安全確認を行っていく予定です。（東北エリアで約250棟）

5. 竣工前の新築マンションの調査状況について

現在確認できております情報では、大きな物的被害は確認されておませんが、
（対象物件は全国98棟・うち仙台市、水戸市各1棟）

6. 役職員の安否確認状況について

大京グループ役職員については、3月15日までに全役職員の安否確認が取れ、全員の無事が確認されました。

以 上